



CT30 XP シリーズ

Android™搭載

クイックスタートガイド

Agency モデル

CT30 XP シリーズ : CT30PX0N, CT30PL0N, CT30PL1N, CT30PL1NA

注：モデル構成の違いにより、お使いのコンピュータの表示とは異なる場合があります。

パッケージ内容を確認する

パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。

- CT30 XP モバイル コンピュータ
- 充電式 リチウムイオン バッテリー
- ハンドストラップ (モデルによって異なります)
- 製品ドキュメント

モバイル コンピュータのアクセサリを注文された場合は、それも同梱されていることを確認してください。修理のためにモバイル コンピュータを返送する場合に備えて、元のパッケージを捨てずに保管しておいてください。

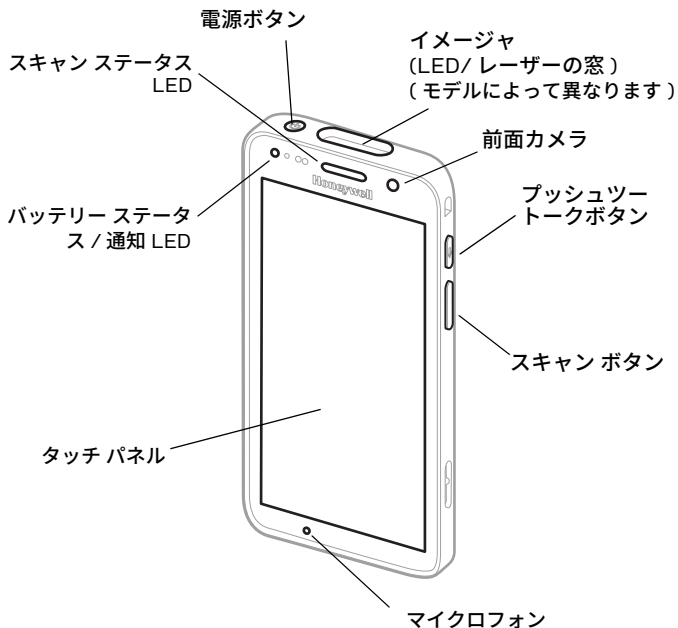
注： CT30PX0N と CT30PL0N モデルには、*WWAN 無線は含まれません。*

メモリーカードの仕様

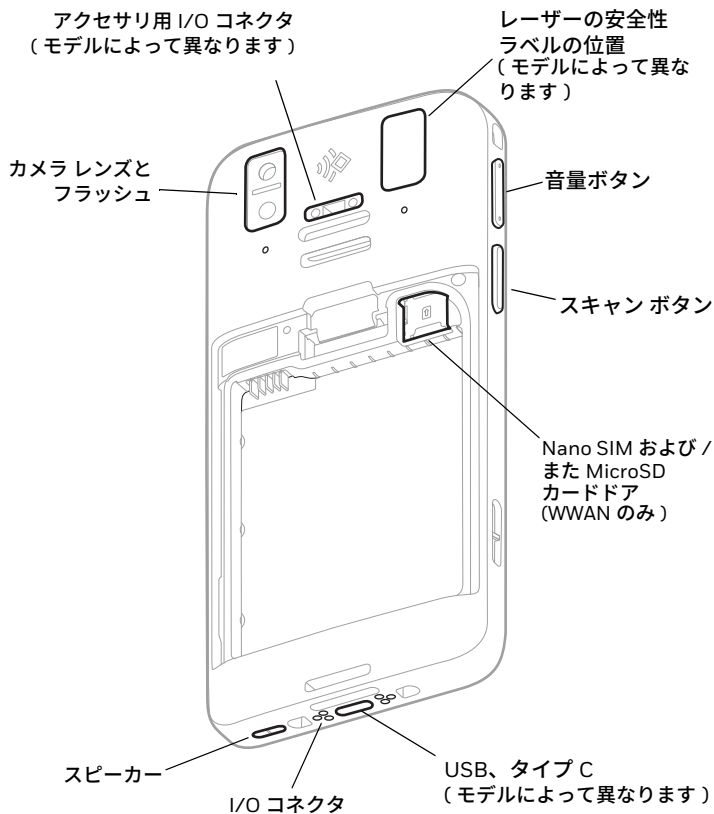
Honeywell は、最高のパフォーマンスと耐久性を得られるよう、モバイル コンピュータではシングルレベルセル (SLC) の工業グレードの microSD™ または microSDHC™ メモリーカードを使用することをお勧めします。認定メモリーカード オプションについてのその他の詳細は、Honeywell の販売担当者までお問い合わせください。

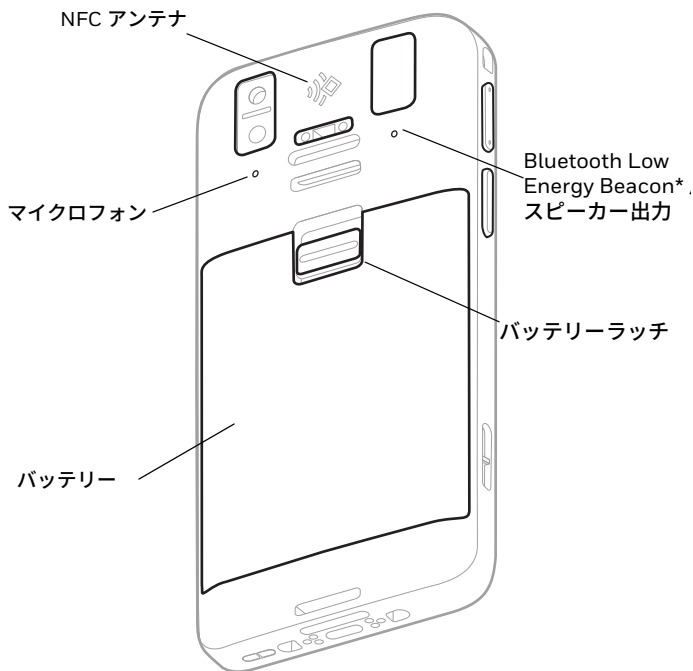
モバイルコンピュータ

注：モデル構成の違いにより、お使いのコンピュータの表示とは異なる場合があります。



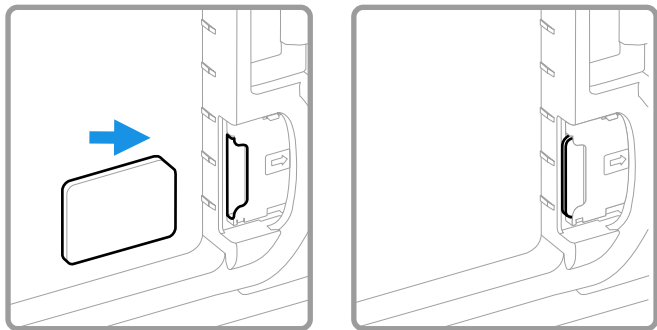
注：ハンドストラップがありません。





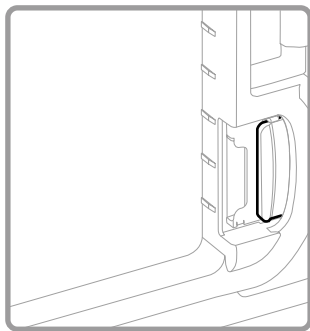
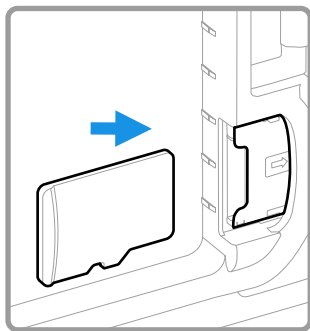
Nano SIM カードの挿入 (WWAN のみ)

携帯電話をアクティブ化し、モバイルネットワークに接続するためには、nano-SIM カードまたは組み込み型 SIM (eSIM) のいずれかが使用されます。サポートされる SIM タイプとアクティベーション方法はモデルおよびモデルの構成によって異なります。eSIM またはデュアル nano-SIM のアクティベーションおよびプロビジョニングに関する詳細情報については、ユーザーガイドを参照してください。



microSD (オプション) カードを取り付ける

注：microSD カードは、初めて使用する前にフォーマットしてください。



注：カードの挿入・取り外しの際には、コンピュータをオフにし、バッテリーを取り外してください。

バッテリーについて

モバイルコンピュータには、Honeywell International Inc. 向けに製造された 3.85VDC、15.5 ワット時のリチウムイオンバッテリーが付属しています。

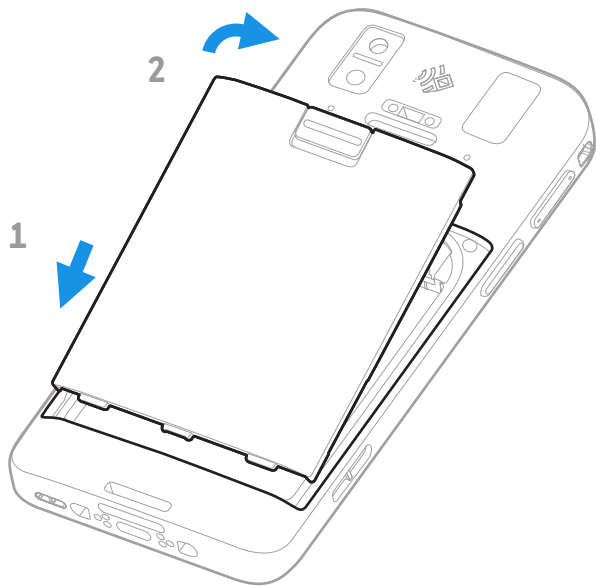


Honeywell 製のリチウムイオンバッテリーパックの使用をお勧めします。Honeywell 製以外のバッテリーを使用すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。

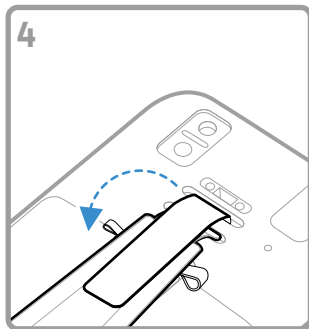
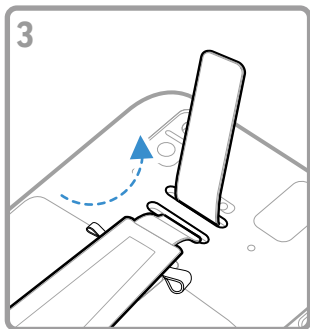
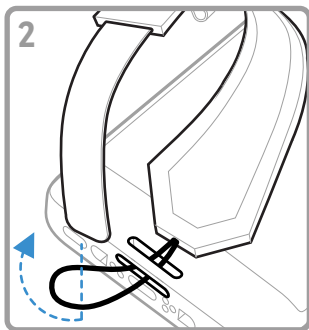
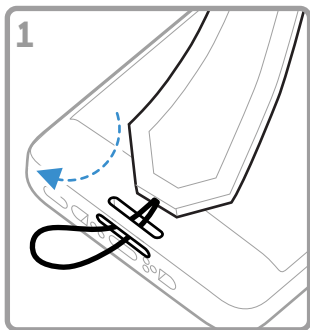


バッテリーをコンピュータに設置する前に、濡れているコンポーネントがないことを確認してください。濡れているコンポーネントを接続すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。

バッテリーを取り付ける



ハンドストラップの取り付け(モデルによって異なります)



モバイルコンピュータを充電する

モバイルコンピュータには、ある程度充電済みのバッテリーが付属しています。CT30 XP シリーズの充電器を使用して最低 **3 時間** バッテリーを充電してください。

注：バッテリーの充電中に端末を使用すると、フル充電に必要な時間が長くなります。端末が消費する電流が、充電源が供給する電流より多い場合、充電は行われません。



Honeywell 製のアクセサリと電源アダプタのご使用を推奨します。Honeywell 以外のアクセサリまたは電源を使用すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。

CT30 XP シリーズのモバイルコンピュータは、CT30 XP シリーズの充電アクセサリを使用できるように設計されています。

詳細については、sps.honeywell.com でダウンロード可能な CT40/CT45 シリーズアクセサリガイドを参照してください。



コンピュータおよびバッテリーを周辺機器に接続する前に、濡れているコンポーネントがないことを確認してください。濡れているコンポーネントを接続すると、保証の対象とならない破損が起きる可能性があります。

USB タイプ C コネクタについて (モデルによって異なります)

付属の USB ケーブルを使用して、ホストデバイス (ラップトップやデスクトップコンピュータなど) からモバイルコンピュータを充電できます。接続されたホストデバイスは、CT30 XP に最低 5V、0.5A の電源出力を供給する必要があります。そのようにしない場合、バッテリーは充電されません。

電源をオンにする / オフにする

初めてコンピュータの電源を入れると、[Welcome (ようこそ)] 画面が表示されます。設定用バーコードをスキャンするか、ウィザードを使用して手動でコンピュータをセットアップすることができます。セットアップが完了すると、起動時に [Welcome (ようこそ)] 画面が表示されることはなくなり、プロビジョニングモードが自動的にオフ(無効)になります。

コンピュータの電源をオンにするには、以下の操作を行います。

- **[Power]**(電源) ボタンを約3秒間押したままにしてから、離します。

コンピュータの電源をオフにするには、以下の操作を行います。

1. オプションメニューが表示されるまで、**[Power]**(電源) ボタンを押したままにします。
2. **[Power off (電源オフ)]** にタッチします。

電池の交換

バッテリーを取り外す前に、必ず次のいずれかを行ってください。

- コンピュータの電源を切る。
- 装置をバッテリー交換モードにする。

バッテリー交換モード

バッテリー交換モードでは、コンピュータが低電源モードになり、バッテリーを短時間取り外しておくことができます。

バッテリー交換モードを有効化するには、以下の操作を行います。

1. オプションメニューが表示されるまで、**[Power]** (電源) ボタンを押したままにします。
2. **[Swap Battery]** (バッテリー交換) をタッチし、画面の指示に従います。
3. バッテリーを交換した後、**[Power]** (電源) ボタンを押します。

画面タイムアウト

設定された時間、コンピュータを操作しないと、バッテリーの電力を節約するため、画面タイムアウト (スリープモード) に入ります。自動的にタッチパネル表示がオフになり、コンピュータがロックされます。

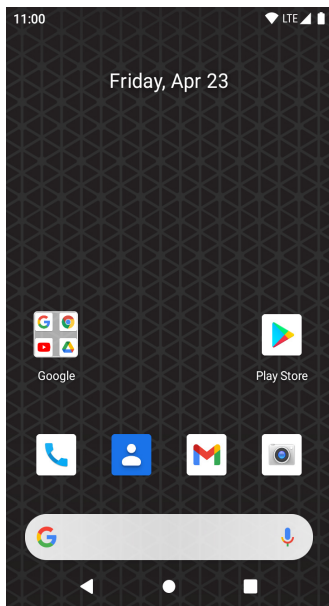
- コンピュータのスリープを解除するには、**[電源 (Power)]** ボタンを押して離します。

画面タイムアウトの調整

画面がスリープ状態になるまでの操作がない時間を調整するには、次の手順に従います。

1. タッチ画面で上にスワイプします。
2. **[設定 (Settings)]** > **[ディスプレイ (Display)]** > **[詳細 (Advanced)]** > **[画面タイムアウト (Screen Timeout)]** を選択します。
3. 画面がスリープ状態になるまでの時間を選択します。

ホーム画面



通知 /
ステータス バー

ホーム画面パネル








お気に入りトレイ

検索バー

操作ボタン

操作ボタンと機能ボタン

ボタンの位置については、[モバイル コンピュータ](#)を参照してください。

ボタン	内容	
	戻る	前の画面に戻ります。
	ホーム	ホーム画面に戻ります。
	最近使ったアプリ	最近使ったアプリを表示し切り替えます。
	音量	アクティブ スピーカーの音量を上下します。
	スキャン	スキャナーを発動するためには、左または右のスキャンボタンを押します。
	プッシュトゥーク	Wi-Fi または携帯電話データネットワーク接続でのボイスオーバー IP (VoIP) 通話機能をサポートするアプリで使用するプッシュトゥークボタン。
	電源	<ul style="list-style-type: none">電源をオンにする / オフにする画面タイムアウト (スリープ) を開始 / 終了します。次を含む、オプションメニューにアクセスします。電源オフ、再起動、画面タイムアウト。

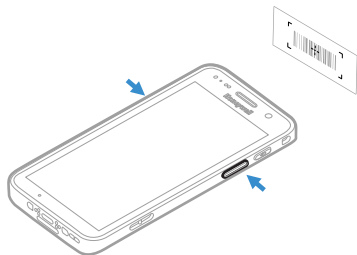
プロビジョニングモードについて

初期セットアッププロセスが完了した後、プロビジョニングモードが自動的にオフになります。設定アプリでプロビジョニングモードを有効にしない限り、バーコードをスキャンしてアプリケーション、証明書、構成ファイル、およびライセンスをコンピュータにインストールする操作が制限されます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。

Scan Demo (スキャンデモ) でバーコードをスキャンする

最適なパフォーマンスを実現するために、少し斜めにバーコードをスキャンして、反射を避けてください。

1. 画面で上にスワイプします。
2. **[デモ (Demos)] > [スキャンデモ (Scan Demo)]** を選択します。
3. コンピュータをバーコードに向けます。
4. タッチ画面の **[Scan]** (スキャン) にタッチするか、**[Scan]** (スキャン) ボタンを押したままにします。バーコードの中央にエイミングビームを合わせます。



画面にデコード結果が表示されます。

注：Scan Demo (スキャン デモ) アプリでは、バーコードのすべてのシンボル体系がデフォルトで有効なわけではありません。バーコードがスキャンされない場合は、正しいシンボル体系が有効になっていない可能性があります。デフォルトのアプリ設定を変更する方法については、ユーザー ガイドを参照してください。

データを同期する

端末とコンピューターの間でファイルを移動するには：

1. 付属の USB 充電 / 通信ケーブルを使用して、CT30 XP をコンピュータに接続します。
2. CT30 XP で、画面の上部から下にスワイプして通知パネルを表示します。
3. Android のシステムの USB 接続の通知を 2 回タッチしてオプションメニューを開きます。
4. ファイルの **[File Transfer]** (ファイルを転送) または **[Transfer photos (PTP)]** (写真を転送) のいずれかを選択します。
5. コンピュータ上でファイル ブラウザを開きます。
6. CT30 XP を参照します。お使いのコンピュータと CT30 XP との間で、ファイルまたはフォルダのコピー、削除、移動ができるようになりました。他のストレージドライブと同様に、切り取り / 貼り付けやドラッグ アンド ドロップなどができます。

注：プロビジョニング モードがオフになっていると、ファイル ブラウザのビューで一部のフォルダが非表示になります。

モバイルコンピュータを再起動する

アプリケーションが応答しなくなったり、コンピュータがロックアップしたりした場合など、問題を解決するため、モバイルコンピュータの再起動が必要になることがあります。

1. オプションメニューが表示されるまで、**[Power]** (電源) ボタンを押したままにします。
2. **[Restart]** (再起動) を選択します。

タッチパネル表示が応答しない場合にコンピュータを再起動するには、以下の操作を行います。

- コンピュータが再起動するまで、**[Power]** (電源) ボタンを約 8 秒間押したままにします。

注: 詳細なリセットオプションについては、ユーザーガイドを参照してください。

サポート

知識ベースでソリューションを検索するか、または技術サポートポータルにログインして情報を報告するには、sps.honeywell.com を参照してください。

ドキュメント

製品ドキュメントは sps.honeywell.com で利用可能です。

限定保証

保証情報については、sps.honeywell.com に移動し、 **Support > Warranties** クリックしてください。

特許

特許情報については、www.hsmpats.com を参照してください。

商標

アルドロイドは GOOGLE 社の登録商標である。

免責条項

Honeywell International Inc. (“HII”) reserves the right to make changes in specifications and other information contained in this document without prior notice, and the reader should in all cases consult HII to determine whether any such changes have been made. HII makes no representation or warranties regarding the information provided in this publication.

HII shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein; nor for incidental or consequential damages resulting from the furnishing, performance, or use of this material. HII disclaims all responsibility for the selection and use of software and/or hardware to achieve intended results.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. All rights are reserved. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of HII.

Copyright © 2023 Honeywell Group of Companies. All rights reserved.